

NEWS RELEASE

2014-07

2015. 1. 20

3月21日初発より宝塚線のダイヤ改正を実施

新設する 川西能勢口発 梅田ゆきの「通勤特急」に「女性専用車両」を導入します

阪急電鉄では、宝塚線のダイヤ改正を2015年3月21日（土・祝）に実施します。
このダイヤ改正における「主なポイント」は次のとおりです。

【宝塚線 ダイヤ改正の主なポイント】

平日・朝ラッシュ時間帯

- 川西能勢口発 梅田ゆき「通勤特急（10両編成）」を5本「新設」し、お客様の利便性の確保に努めます。また、この列車の最後部（宝塚方）の車両には、「女性専用車両」を設定します。
- 「特急（日生エクスプレス）」の川西能勢口駅での増結作業を中止することで、同駅における停車時間を短縮し、列車の速達性向上を図ります。

今般のダイヤ改正では、現在、平日の朝ラッシュ時間帯において川西能勢口駅で行っている、能勢電鉄・日生中央発 梅田ゆき「特急（日生エクスプレス）」の増結作業を中止することで同駅での停車時間の短縮を行う一方、同駅を始発とする10両編成の梅田ゆき「通勤特急」を新たに運行し、列車の速達性とお客様の利便性の向上を図ります。また、この「通勤特急」の最後部（宝塚方）の車両には、「女性専用車両」を新しく設定します。

上記に加え、列車種別の整理や一部の駅間における所要時間の見直しも行き、より快適なダイヤのご提供に努めます。

概要は次ページのとおりです。



1. ダイヤ改正実施日

2015年3月21日（土・祝）初発より

2. 概要

平日…朝ラッシュ時間帯

- 7時22分～8時27分の時間帯に、川西能勢口発 梅田ゆき「通勤特急（10両編成）」を5本（約16分間隔）新設します。
「通勤特急」の停車駅…川西能勢口（始発）、池田、石橋、豊中、十三、梅田
- 能勢電鉄・日生中央発 梅田ゆき「特急（日生エクスプレス）」の、川西能勢口での増結作業（8両編成→10両編成）を中止し8両編成で運行します。これにより、駅での停車時間の短縮が図られ、梅田までの速達性が向上します。なお、平日・朝ラッシュ時間帯に運行する、日生中央発 梅田ゆき「特急（日生エクスプレス）」の列車本数（7本）は現行ダイヤと同じです。

	現行	改正後
日生中央～梅田	42分～45分	41分～44分

- 「通勤急行」の運行を中止して「急行」に統一し、蛍池に停車させることによって、大阪空港や千里中央・門真方面へ、大阪モノレールに乗り換えされるお客様の利便性を向上させます。また、これにより「通勤急行」の雲雀丘花屋敷駅での増結および切離し作業はなくなります。
- 現行ダイヤで運行している「通勤準急」を「準急」に統一します。

平日…タラッシュ時間帯

- 梅田駅でタラッシュ時間帯に4号線と5号線の乗り場ホームで発生していた混雑を緩和し、お客様の安全性の向上を図るため、「特急（日生エクスプレス）」と「急行」が発着する号線を変更します。これにより、石橋・池田・川西能勢口へ向かう優等列車の乗車位置を、隣接するホーム上にまとめます。

	現行	改正後
4号線	・「急行」	・「特急（日生エクスプレス）」日生中央ゆき ・「普通」箕面ゆき
5号線	・「普通」雲雀丘花屋敷ゆき	・「急行」
6号線	・「特急（日生エクスプレス）」日生中央ゆき ・「普通」箕面ゆき	・「普通」雲雀丘花屋敷ゆき



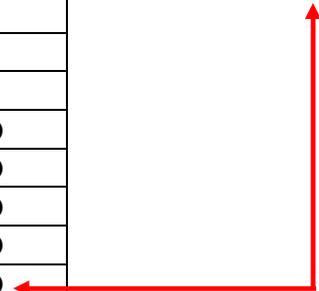
平日…昼間時間帯 および 土休日

■一部の駅間において所要時間を見直し、速達性の向上を図ります。
(約50秒～10秒の短縮を実現)

3. 列車種別ごとの停車駅一覧

宝塚本線	特急 (日生エクスプレス)	通勤特急	急行	準急	普通	準急 (箕面準急)
	平日・朝夕 ラッシュに運行 8両編成	平日・朝 ラッシュに運行 10両編成 最後部(宝塚方) 女性専用車両	終日 運行 8両編成	平日・朝 ラッシュ に運行 8両編成	終日 運行 8両編成	平日・朝 ラッシュに 運行 8両編成
梅田	●	●	●	●	●	●
中津		↑		●	●	●
十三	●	●	●	●	●	●
三国		↑			●	
庄内		↑			●	
服部天神		↑			●	
曾根		↑		●	●	●
岡町		↑		●	●	●
豊中		●	●	●	●	●
蛭池		↑	●	●	●	●
石橋	●	●	●	●	●	●
池田	●	●	●	●	●	/
川西能勢口	●	●	●	●	●	
雲雀丘花屋敷	能勢電鉄線 (平野・畦 野・山下・ 日生中央) に停車 (平日・朝・ 夕ラッシュ のみ)	/	●	●	●	
山本			●	●	●	
中山観音			●	●	●	
売布神社			●	●	●	
清荒神			●	●	●	
宝塚			●	●	●	

箕面線	準急 (箕面準急) 平日・朝 ラッシュに 運行 8両編成
箕面	●
牧落	●
桜井	●



《凡例》
「●」…停車駅
「|」「↑」…通過駅



4. 宝塚線「通勤特急」への女性専用車両の設定について

当社では、京都本線の平日ダイヤ運行日、特急・通勤特急の2人掛けシートのある車両に「女性専用車両」を設定しておりますが、「女性専用車両」の導入が、「人にやさしい、魅力ある鉄道サービス」を実現するためのサービス水準向上の一施策であると考え、このたびの宝塚線のダイヤ改正にあわせて同線に新設する「通勤特急」（10両編成）においても、その最後部（宝塚方）の車両に「女性専用車両」を設定します。



車両案内掲出（イメージ）

- ※目の不自由なお客は、女性専用車両にご乗車になれます。
- ※「女性のお客様にご同伴の小学6年生以下の男性のお子様」「お体の不自由なお客様と介護者のどちらかが女性の場合に同伴される男性」もご乗車になれます。

以上

※能勢電鉄では、川西能勢口駅での阪急電鉄への乗り換えや「特急（日生エクスプレス）」の相互直通運転を行っていることから、今般、当社が行う宝塚線のダイヤ改正にあわせて、同時にダイヤ改正を実施します。能勢電鉄のダイヤ改正につきましては、同社より、本日（1月20日14時）別途、ニュースリリースが行われております。

【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、川西市政記者クラブ、豊中記者クラブ